

2020年10月28日

各位

株式会社 関西みらい銀行

「パートナーシップ構築宣言」の公表について

関西みらいフィナンシャルグループの関西みらい銀行は、サプライチェーンの取引先の皆さまや価値創造を図る事業者の皆さまとの連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するために、「パートナーシップ構築宣言※」を公表いたします。

関西みらい銀行は、今後とも、本業を通じて地域の社会的課題の解決を図ることで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

※ 新型コロナウイルス感染症の影響も踏まえて、中小企業・小規模事業者への「取引条件のしわ寄せ」防止やサプライチェーン全体での付加価値向上に向けた取り組み促進を、個別企業が自主的に宣言するもの。

以上

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を越えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を越えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- ・ お客さまとの対話を通じた「経営課題の共有（事業性評価）」と「支援（コンサルティング）」により、事業発展をサポートしてまいります。
- ・ ビジネスプラザをはじめ、グループネットワークを通じた「情報」や「機能」の活用により、お客さまに最適なソリューションを提供してまいります。
- ・ 「りそなキャッシュレス・プラットフォーム」などをはじめ、デジタル化など社会変化がもたらすベネフィットを広く提供してまいります。

2. その他

取引先とのパートナーシップの構築に加え、2030年のSDGs達成に向け、金融サービスを通じて、活力あふれる地域社会の実現に貢献していきます。

2019年4月に制定した「2030年SDGs達成に向けたコミットメント(関西みらい Sustainability Challenge 2030)」の実現に取り組むことにより、環境・社会課題解決と持続的成長の両立を目指します。

2020年10月28日

株式会社 関西みらい銀行

代表取締役社長 菅 哲哉